



紅 花にちなんだ「日本の紅（あか）」をテーマに更なる推進を目指して 「日本の紅（あか）をつくる町」連携推進本部の取り組みが優良事例に選定

農林水産省では、農山漁村の有するポテンシャルを引き出し、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国への発信を通じて地域への横展開を図っており、11月5日に「地方版ディスカバー農山漁村（むら）の宝」第7回選定が行われました。

その一団体として「日本の紅（あか）をつくる町」連携推進本部の、『紅花にちなんだ「紅（あか）」をテーマとしたブランド化と、質の高い一次加工品の生産技術向上への取り組み』が、東北農政局管内の優良事例として選定され、12月15日に選定授与式が開催されました。

今後も「日本の紅（あか）をつくる町」として、紅花生産や加工技術を後世に伝承し、より多くの分野における紅花の活用による需要の拡大を図ります。



選定証授与式の様子



園 児および保護者、職員みんなで手掛けた夢と希望の歌 ひがしね保育園に園歌が誕生

ひがしね保育園の園歌が完成し、12月12日に発表会が行われました。

歌詞は園児および保護者にアンケートをとり、歌詞に入りたいフレーズを募集しながら関係者全員で製作。また、作曲は園長の梅津義一さんが、編曲は卒業式の定番曲となった「旅立ちの日に」を作曲した埼玉県在住の高橋浩美さん（旧姓坂本）が手掛けました。発表会に向けて、3週間前から園や自宅で練習に励んできたという園児たち。本番では、元気いっぱいの素晴らしい歌を披露しました。「個性を大切にする保育園」「地域に根ざした保育園」をコンセプトに、地域に親しまれる園歌が完成し、ひがしね保育園の新たな歴史がスタートしました。



元気に園歌を歌う園児たち



子 どもたちの心身の健やかな成長を願う学校給食 本町の献立が全国学校給食甲子園で北海道・東北ブロック代表に選出

大会を通じて、食育を啓発しながら地産地消を奨励する「全国学校給食甲子園」が今年度も開催され、本町の献立が北海道・東北ブロックの代表に選出されました。

審査の基準は、地場産物を積極的に活用していることや栄養量や分量が適正であること、郷土愛を育む献立であるかなどです。本町の給食は、町内産の食材や特産品、郷土料理を積極的に取り入れており、子どもたちの郷土愛が育まれるよう、さまざまな工夫を凝らした献立です。その取り組みが高く評価され、この度の受賞となりました。



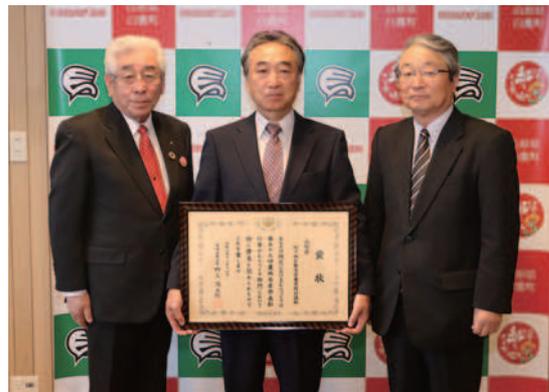
賞状を手にする黒澤由里香栄養教諭



どりいむ農園構想 ～「夢を語り」「人を育て」「地域を創る」～ 町下地区集落営農実践会議が農林水産大臣賞を受賞

町下地区集落営農実践会議（田中恵治会長）が、令和2年度豊かなむらづくり全国表彰事業において農林水産大臣賞を受賞し、11月25日に佐藤町長へ報告のため来庁しました。

町下地区集落営農実践会議は、平成16年に設立。「どりいむ農園構想」を掲げ、農産加工品の製法や直売方法、地域活動への参加などをバランスよく実施されてきました。その取り組みの中で、農産物の売り上げに重点を置き、活動の持続性が期待されることやビジョンの策定・更正を行い着実に展開していることなどが評価されこのたびの受賞となりました。



報告に訪れた田中恵治会長（中央）と
船山仁どりいむ農園筆頭常務取締役（右）



新 型コロナウイルス感染症対策と令和2年7月豪雨災害復旧の早急な対応を求める 白鷹町議会が佐藤町長に政策を提言

11月25日、白鷹町議会（今野正明議長）が佐藤町長に令和2年度政策提言書を提出しました。

これは、議会が町の課題等について協議し、町政運営に関する政策を提言するもので、平成22年度から実施されています。

今年度は特に、新型コロナウイルス感染症対策と令和2年7月豪雨災害の復旧復興等について提言。さらに、荒砥高校の存続、地域コミュニティの強化策、白鷹大橋開通後の西廻り幹線道路等の整備促進などについてこれまで同様に推進することを提言されています。



今野議長より佐藤町長へ提言書が手渡されました



お 家にいながら安心して育児相談ができるようになりました 「母子モ」を活用したオンライン相談が12月1日（火）より開始

町では、新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛が叫ばれる中、妊娠や子育てについての悩みや疑問をオンラインで相談ができるように、12月1日からオンライン相談サービスを始めました。

これは、町の母子手帳アプリ「母子モ」を活用した取り組みで、事前にメールで相談日を予約すると、お持ちのスマートフォンやタブレット、パソコンなどでオンラインにより、町の保健師や保育士などに直接相談をすることができます。実際に利用した方からは、「こういった状況下なので、家にいながら相談できるのはうれしい」と喜びの声が聞かれました。



オンライン相談を行っている様子